



URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~wadayama-sn/>

中学部 トライやるデイズ

2日間、中学部3年生がトライやるデイズを行いました。トライやるデイズとは、働く職場の雰囲気を感じ生活経験を広げることや、高等部や高等部卒業後の生活について考えることを目的として、事業所で体験実習を行うことです。初めての2日間の体験実習となり緊張も大きかったですが、様々な作業を経験することができ大きく成長することができました。今回は第2和生園、たんぼぼワーク、総合支援センターかので実習をさせていただきました。作業は、部品の組立、ボルトナットや鞆の検品、ポリちぎり等でした。経験を通して仕事を毎日続けていくには体力が必要なことや、困った時に自分から質問すること、休憩に仲間と会話することの楽しさに気付くことができました。また自分には体験したような仕事が合っているのかどうかについて考えるきっかけとなりました。ご協力いただいた方々、ありがとうございました。それぞれの事業所で、やり甲斐をもって働いておられる先輩方の姿にたくさんの刺激をいただきました。この体験実習での学びを今後につなげていきたいと思ひます。



企業連携によるオンラインお仕事体験会

今年度、2回目となるオンラインお仕事体験会に11月30日(木)に高等部1名、中学部2名の生徒が参加しました。これは以前から進路指導においてご協力いただいている株式会社スタッフサービス・クラウドワーク(神奈川県)様のプログラムで、在宅ワークを模して、オンラインでのコミュニケーションやICTを活用しエクセルでの入力業務を体験し、就労の一つの方法として選択肢を増やす試みとなります。またより充実した体験となるよう、本校以外に県立播磨特別支援学校、県立氷上特別支援学校からも高等部生徒の参加があり、生徒間交流や他校の生徒が業務にトライする様子など、お互いを刺激しあい有意義な時間となりました。はじめは緊張した様子でしたが、徐々に自分らしさを出し、とても盛り上がっていました。

本校にも、在宅ワークで奮闘している卒業生がいます。在宅ワークは近年注目されている働き方の一つで、多くの可能性があります。今後も幅広い進路指導、またそれに繋がる企画を行っていきたくと考えています。





兵庫県特別支援学校 技能検定



技能検定は特別支援学校高等部の生徒が、自立し社会参加するために、個々の進路希望が実現できるよう、生徒が身に付けた就労に関する力を公的に証明することを目的としています。また、技能検定を企業や事業所、保護者等、広く県民に公開し、障害者雇用や特別支援教育への理解啓発を図ることも目的としています。

検定種目は、喫茶サービス、ビルクリーニング、物流・品出し、パソコンの4部門です。本校では、今年度、高等部生徒がビルクリーニング、物流・品出し、パソコン部門の練習に取り組んでいます。

喫茶サービス部門は、来店客の入店から退店までの案内、注文の受付、ドリンクのサービス、後片付けなどをします。衛生面と安全面の配慮、気持ちの良い接客を生徒たちが自分で考え、練習に取り組んでいます。

ビルクリーニング部門は「テーブル拭き」「モップ」「ダスタークロス」の3つの種目があります。それぞれの効率の良い方法や、正確に、丁寧に掃除するスキルの習得を目指し、本校生徒も1学期の作業学習の時間に練習に取り組んできました。

物流・品出し部門は、スーパーの品出しにおける流れを行います。大きなカートに乗せた商品を、古い賞味期限の商品から陳列の原則に従って陳列していきます。途中お客様の対応を行う場面もあり、接客8大用語を基本とした丁寧な接客の練習も行います。

パソコン部門は、文書作成、データ入力、文字入力の3種類からなります。文書作成はポスター作りをイメージした検定で、表の挿入や字体の変更やイラストの挿入などが主です。データ入力は、入力されたデータと入力される前のデータのミスを見つける検定です。文字入力部門は、単純に入力速度を問う検定です。

本校では、パソコン以外の3部門は夏休み中に検定が行われており、ビルクリーニングは4名が8月8日（火）に本校会場、物流・品出しも4名が8月3日（木）に氷上特別支援学校にて大変な緊張感の中、1学期間の練習の成果を発揮してくれました。パソコン検定のみ2学期中に各学校で実施となっており、本校は本年度、12月13日（水）に実施しました。



高等部生徒の現場実習先を探しています！

校内での作業学習や、地域での現場実習など「働くことを学ぶ」学習に取り組んでいます。卒業後は自分の力を発揮して、社会参加していくことをめざして頑張っていますので、ご協力よろしくお願いします。

お問い合わせ先：079-674-0214（＃4） Mail: s167097@hyogo-c.ed.jp 進路指導部 西岡敬生